

使用方法

A-dec Performer® チェア使用 Radius® デリバリーシステム

a:dec®

A-DEC[®] PERFORMER[®] チェア使用 RADIUS[®] デリバリーシステム
使用方法

Copyright

©2006 A-dec Inc. All Rights Reserved.

2601 Crestview Drive, Newberg, OR 97132, USA

米国にて印刷

A-dec Inc. は、本書の内容についてはいかなる保証もいたしません。これには製品の商品性や特定の使用目的への適合性に対する暗示的な保証が含まれますが、これに限定されないものとします。また A-dec Inc. は、本書に含まれるミスや本書の提供、その履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねますので予めご了承ください。本書の内容は予告なく変更されることがあります。本書について問題がございましたら、弊社まで書面にてご連絡ください。A-dec Inc. は、本書にミスが一切ないことを保証いたしません。

本書のいかなる部分も、A-dec Inc. から事前に書面にて許可を得ない限り、電子的または機械的であるに関わらずいかなる方法によっても、コピー印刷、記録、情報保管、検索を含む複写、複製、変更、送信は禁止されています。

出版番号：86.0618.05

改訂日：改訂 A 2006-10

商標

A-dec ロゴ、A-dec 500、Cascade、Cascade Master Series、Century Plus、Continental、Decade、Performer、Preference、Preference Collection、Radius は A-dec により米国の特許商標局に登録されている商標です。

A-dec および ICX も A-dec Inc. の商標です。

ご意見やご提案

A-dec 取扱説明書をご利用いただきありがとうございます。本書に関するご意見やご提案をお待ちしています。郵便やEメール、お電話で忌憚のないご意見をお寄せください。連絡先：

A-dec Inc.

Technical Communications Department

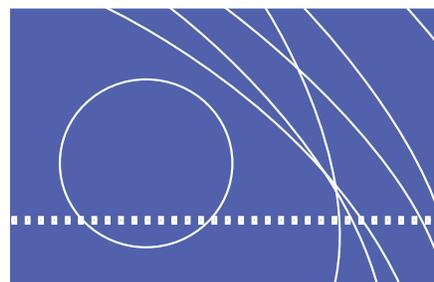
2601 Crestview Drive

Newberg, OR 97132 USA

電話番号：1.800.547.1883

Eメール：techcomm@a-dec.com

ウェブサイト：www.a-dec.com



1 はじめに	1
A-dec Performerチェア使用Radius デリバリーシステムについて	1
カスタマーサービス.....	2
シリアル番号.....	2
2 機能と操作	3
Performerチェア	4
ポジション設定.....	4
椅子のLED.....	7
椅子停止プレート.....	7
Radiusデリバリーシステム.....	8
ハンドピースの起動（Continentalモデルのみ）	8
ハンドピースの制御.....	8
駆動空気圧ゲージ.....	9
アームブレーキ.....	10
歯科助手用器具	10
加熱滅菌可能HVE.....	10
加熱滅菌可能排唾管.....	10
HVEスクリーン	11
口すすぎ器	11
カップ充填.....	11
ボウルリンス.....	11
フロアボックス	12
フロアボックスの制御と機能.....	12
3 調節	15
治療椅子	15
ヘッドレストのグライドバーの張力の調節.....	15
デリバリーシステム	16
ハンドピースの駆動空気圧.....	16
ハンドピースの冷却空気 冷却水.....	17
フレックスアーム.....	18
システムの空気圧と水圧.....	20

4 保守点検	21
デリバリーシステム	21
オイルコレクター	21
ハンドピースチューブのフラッシュ	22
口すすぎ器	23
フロアボックス	24
エアフィルタとウォーターフィルタ	24
ウォータースクリーン	25
人為接触面と器具接触面	26
加熱滅菌	26
仕様	27

記号の説明

記号	意味
	アンダーライタース ラボラトリーズにより、感電、火災、機械的危険防止について、UL 60601-1(2601-1)、およびCAN/CSA C22.2, No. 601.1との相互承認協定に基づいてのみ適合していると認識される。
	アンダーライタース ラボラトリーズにより、感電、火災、機械的危険防止について、UL 60601-1(2601-1)、およびCAN/CSA C22.2, No. 601.1相互承認協定に基づいてのみ、適合していると分類される。
	UL規格、UL 61010A-1、BS EN 61010-2-010 および カナダ (CAN/CSA C22.2, No. 1010.1-92) 安全基準。
	該当する欧州指令に準拠 (適合宣言を参照)。
	保護接地 (グラウンド)。
	機能接地 (グラウンド)。
	注意、添付文書を参照。ユーザーが修理できる部品はありません。注意、線間電圧。カバー取り外しは有資格の電気技術者のみにお任せください。
	タイプ B 適用部品。
	クラス II 器具。
	注意：乾燥サイクル中およびサイクル後は金属表面が熱くなることがあります。

装置の分類 (EN-60601-1)

タイプ/モード	分類
感電防止のタイプ	クラス I 装置： 歯科治療用椅子、歯科用ライト、電源装置 クラス II 装置： 治療用椅子、仕切り壁およびカート取付デリバリーシステム
感電防止の度合い	タイプ B 適用部品： デリバリーシステムのみ
浸水に対する保護	通常装置： 全製品
操作モード	継続操作： 歯科用治療椅子を除く全機種 断続的負荷による継続操作： 歯科用治療椅子 - 5% 負荷サイクル
可燃性ガス：	空気、酸素、酸化窒素混合の可燃性麻醉が存在し、このようなガスが濃度を増す場所（閉所）での使用には不適切。

電気規格

タイプ	仕様
電圧：	100/110-120/220-240 VAC
周波数：	50-60 Hz
電流：	装置説明書の規定に従って設定（15A以上の表示がある製品は、専用の回路が必要、配電盤に表示）。

使用環境

温度/湿度	仕様
保管/輸送	温度： -40°C ~ 70°C (-40°F ~ 158°F) 相対湿度： 31°C までは80%、以後直線的に減少し、40°C で50%
操作	温度： 10°C ~ 40°C (50°F ~ 104°F) 相対湿度： 31°C までは80%、以後直線的に減少し、40°C で50%
室内での使用：	高度 2,000M (6,563 フィート)まで、取付カテゴリ II、汚染度 2。 (UL 61010A-1 および CAN/CSA C22.2, No. 1010.1-92 のみ)

保証

A-decは本書に記載されているすべての製品に対し、材質および製造上の欠陥がないことを納品日から1年間保証いたします。この保証に基づくA-decの唯一の義務は、修理に必要な部品を提供すること、あるいは弊社の裁量のもと、交換製品（ただし労賃は含みません）を提供することです。製品購入者にはこれ以外の救済処置は提供されません。特殊、偶発的、結果的な損害はすべて除外されます。

保証不履行についての通知は、保証期間中にA-dec宛まで書面にて送付されなければなりません。不適切な取付けや保守、事故や誤用による損傷は保証の対象となりません。クリーニング剤、滅菌剤や殺菌剤の使用、またはクリーニングや滅菌のプロセスによる損害は、保証の対象となりません。電球は保証の対象となりません。A-dec取扱説明書（操作と保守方法）に記載されている指示に従わないと、保証が無効となる場合があります。

A-decは、A-decの歯科用治療椅子のシリンダを上昇下降と傾斜の両方について、治療椅子またはシリンダの購入日から10年間保証します。この保証は、すでに使用されているA-dec治療椅子のシリンダにも遡及適用されます。この保証は、弊社が製造上の不備を発見した治療椅子シリンダに適用されます。スツールのシリンダにはA-decの1年保証が適用されます。

製品の商品性その他についての保証は一切ありません。保守点検については、最寄りのA-dec取扱店にご連絡ください。本品の取付けについては、各地域の法規をはじめ、ADA (Americans with Disabilities Act -米国障害者権利法)の規定を参照してください。



注意 米国連邦法では、本製品の購入または注文は、州法で規定される医療免許を持ち、その州内でこの製品を使用する歯科医、医師、その他の医療従業者のみに限定しています。

器具の改造に関する規則

A-dec製品に、器具に意図および設計された使用方法を越える変更や改造を加えると、A-dec製品の安全機能が作動しなくなり、歯科医や患者、スタッフの安全に影響を与える恐れがあります。A-dec歯科器具の電気系統や機械系等の安全性を変更するような現場での改造は、アンダーライターズ ラボラトリーズ (UL) による技術構成書申請規則に違反するもので、弊社では許可していません。安全設計を低下させる現場での変更には、工具を使用せずに線間電圧にアクセスできるようにすること、サポーターティングエレメントに負荷特性を左右する変更を加えること、歯科システムの設計基準を超える電力装置を追加することなどが含まれますが、これに限定されません。A-decの安全要件に満たない付属器具を使用すると、システムの安全性を低下させることになります。製品の取付けが建築基準に準拠しているかどうかを確認することは、製品取扱店と取付業者の責任です。A-dec製品の改造がこうした制約条件を満たしているかどうかの判断は、そのような改造を提唱、承認、実施した人（人々）の責任です。A-decは個別の照会には応答しません。上記に該当する人（人々）は、こうした改造に関連するリスクの全責任を負い、製造物責任を含め、A-decに対していかなる責任も問うことはできません。さらに、こうした改造はA-decの保証を無効にするとともに、ULその他の規制機関による製品認可を無効にすることがあります。



はじめに

本書は A-dec® Performer®チェア使用 Radius® デリバリーシステムについて、以下を説明します。

- 機能と操作方法
- 調節
- 保守点検

A-dec Performerチェア使用Radius デリバリーシステムについて

A-dec Performerチェア使用Radius デリバリーシステムには、トラディショナルまたはContinental®デリバリーシステムのいずれかの機能が選択できます。



A-dec Performer チェア使用 Radius デリバリーシステム には以下が含まれます。

Performer チェア

- 115または240 ボルト電源
- 曲線型または細型バックレスト

Radius デリバリーシステム

- Continental またはトラディショナルスタイル
- QD シリンジ
- 椅子のタッチパッド
- 4つのコントロールブロックポジション
- 300ワットの電源 - 120および240ボルト
- チップブローワーおよびウエット / ドライ切替スイッチ付きフットコントロール
- 11または15 HVEから選択可能

口すすぎ器

- 陶器ボウル
- カップ充填とボウルリンス

曲線型またはステンレススチールのフロアボックス

専用ボトル

A-dec 6300 歯科用ライト

カスタマーサービス

保守点検については、最寄りの A-dec 取扱店にご連絡ください。

シリアル番号

お電話の際は、製品のシリアル番号をご用意ください。A-dec Performer チェア使用 Radius デリバリーシステム のシリアル番号はハウジングの作業表面に記されています。



(A) REF 番号は機種番号。(B) シリアル番号の最初の文字は製品が製造された月を示す。
 (C) シリアル番号の最初の数字は製造年度を示す。例、4 は 2004。

表 1 製造月の表示

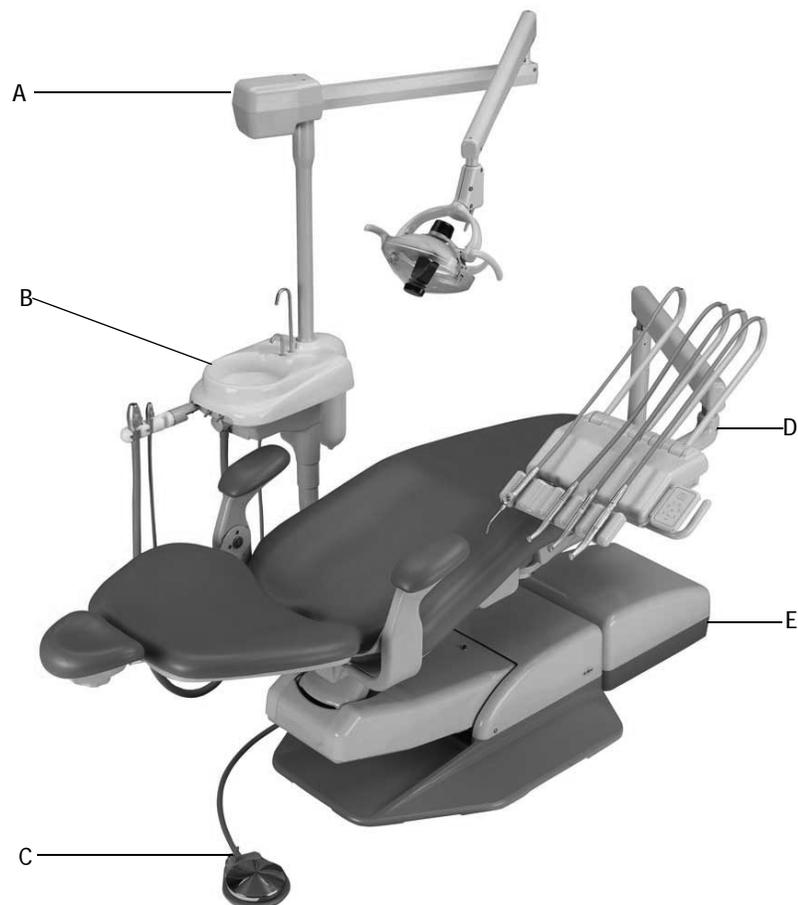
文字	月	文字	月
A	1月	G	7月
B	2月	H	8月
C	3月	I	9月
D	4月	J	10月
E	5月	K	11月
F	6月	L	12月



機能と操作

このセクションでは、Performerチェア使用Radiusデリバリーシステムの以下の機能と使用方法について説明します。

- 治療椅子
- Radiusデリバリーシステム
- フロアボックス

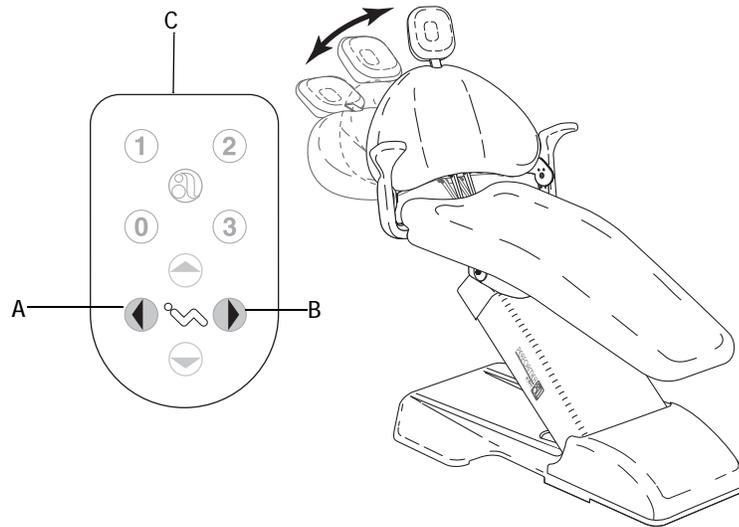


(A) 歯科用ライト、(B) ロすすぎ器、(C) フットコントロール、
(D) デリバリーシステム (写真はContinentalタイプ)、(E) フロアボックス

Performerチェア

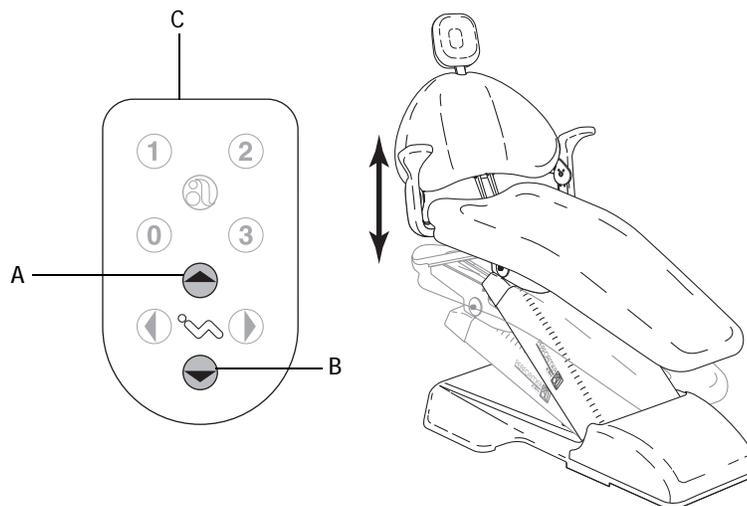
ポジション設定

背もたれのポジション設定



(A) 椅子の背もたれを倒す、(B) 椅子の背もたれを戻す、(C) タッチパッド

シートのポジション設定

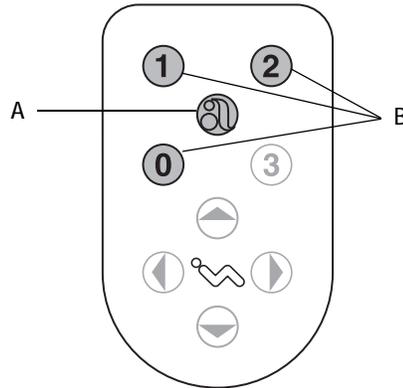


(A) 椅子のベースを上げる、(B) 椅子のベースを下げる、(C) タッチパッド

ポジション0、1または2のプログラム



注 タッチパッドのいずれかのボタンを押すと、椅子の動きをいつでも止めることができます。



(A) プログラムボタン、(B) プログラム可能ポジションボタン

プログラム方法：

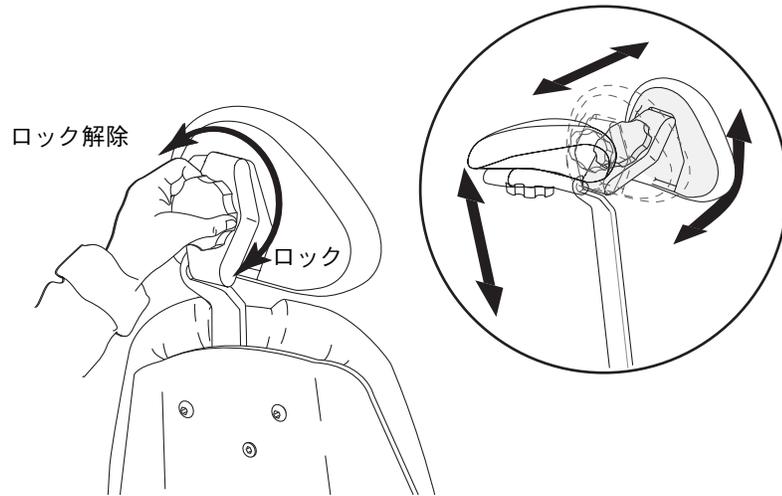
1. 希望の操作ポジションに椅子を動かします。
2. プログラムボタンを押します。プログラムモードを示す音が鳴ります。
3. 希望の設定（0、1または2）のプログラム可能ボタンを4秒以内に押します。

音が3回鳴って、ポジションがプログラムされたことを示します。

ポジション3は、口すすぎ器/リターンモードにあらかじめ設定されています。ポジション3のボタンを押すと、患者が口すすぎ器を使えるように椅子の背もたれがもとの位置に戻ります。ポジション3のボタンをもう一度押すと、背もたれがもとの操作ポジションに戻ります。

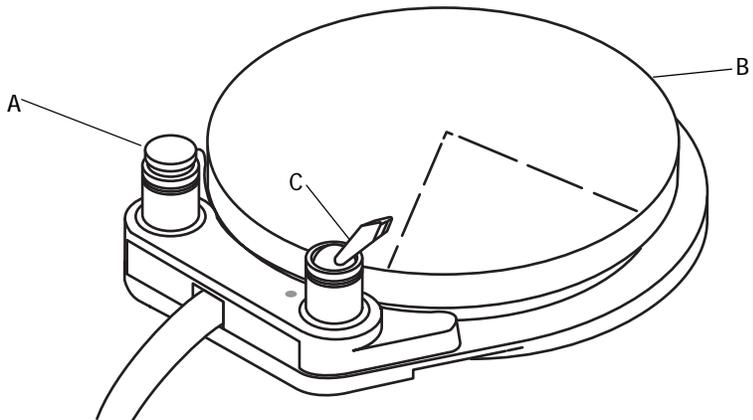
ポジション3を3番目のポジションに設定したり、最後のポジションに戻るようにしたい場合は、最寄りのAdec取扱店にご連絡ください。

ヘッドレストのポジション設定



フットコントロール、ウエット/ドライ切替

フットコントロールは起動中のハンドピースの駆動空気を調節し、冷却空気や冷却水の流量を起動する空気信号を提供します。フットコントロールを操作するには、フットコントロールのディスクを足で軽く押します。



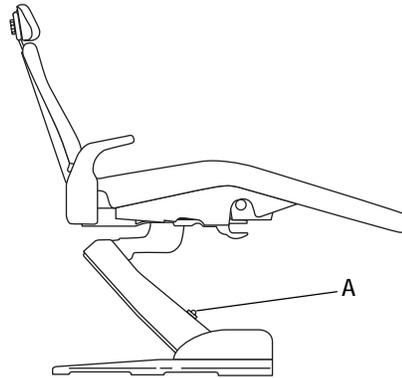
(A) チップブLOWERボタン、(B) フットコントロールディスク、(C) ウエット/ドライ切替スイッチ

フットコントロールにはウエット/ドライ切替スイッチとチップブLOWERボタンが付いています。

椅子のLED

椅子のLEDは椅子のステータスを示します。

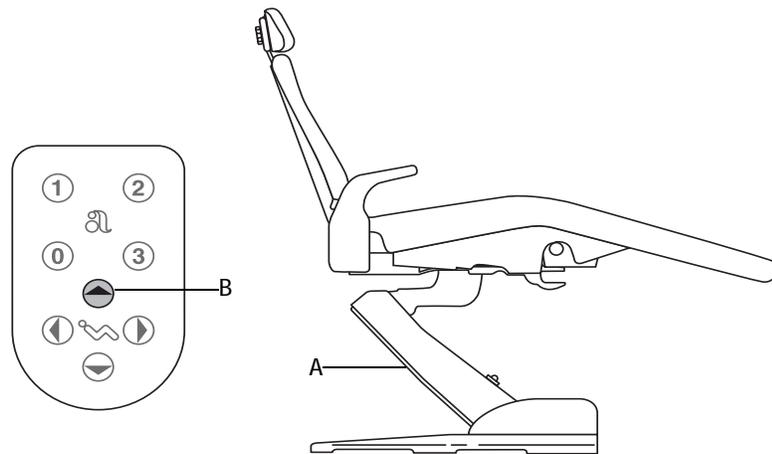
- 点灯：正常に作動中
- ゆっくり点滅：口すすぎ器または停止プレートのリミットスイッチが起動中。障害物を排除してください。



(A) 椅子のLED

椅子停止プレート

プレートが押されると、椅子の動きがただちに停止します。椅子の下に物をはさまってしまった場合には、フットスイッチまたはタッチパッドのベース上昇（Base Up）を押して椅子を上昇させ、はさまった物を除去します。停止プレートに圧力がかかっている間は、椅子のベースはその位置に停止したままになります。

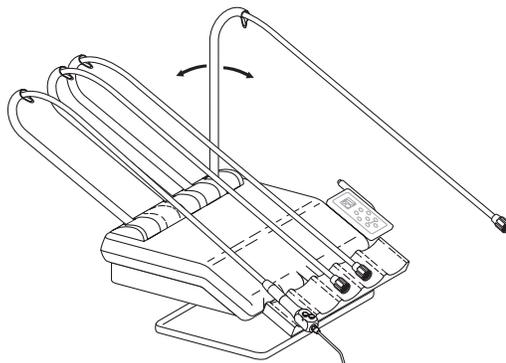


(A) 椅子停止プレート、(B) ベース上昇

Radiusデリバリーシステム

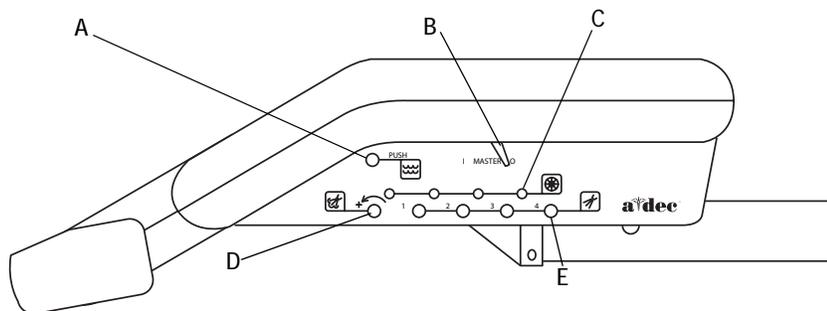
ハンドピースの起動（Continentalモデルのみ）

ハンドピースを起動させるには、アームが約90度の角度を超えるまでハンドピースを手前に引きます。ハンドピースをオフにするには、ハンドピースをハンドピースパッドに戻します。



ハンドピースの制御

各ハンドピースに冷却水流量と駆動空気圧を個別に調節することができます。冷却空気量を調節すると、すべてのハンドピースに反映されます。ハンドピースの制御はすべて、装置の側面で行います。



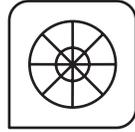
(A) ハンドピースフラッシュコントロール、(B) マスターオン/オフ切替スイッチ、
(C) 駆動空気圧制御、(D) 冷却空気量制御、(E) 冷却水流量の制御

マスターオン/オフ切替スイッチ

マスターオン/オフ切替スイッチは空気、水、制御システムへの電源をオン、オフにします。



注意 装置を使用しないときには常にマスターオン/オフスイッチをオフ(O)の位置にしておきます。これは、誰もいない間に水漏れして、ユニットが損傷しないようにするためです。装置をオフにしておくことはまた、自動的に装置が起動して、電気部品が磨耗することも防ぎます。

駆動空気圧の制御

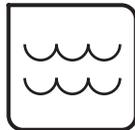
駆動空気圧制御スイッチを使って、各ハンドピースの駆動空気圧を調節します。ハンドピースが仕様最大値をわずかに上回る圧力で作動するまで、制御スイッチを左に回します。次にハンドピースがメーカーの仕様最大圧で作動するまで制御スイッチを回します。

冷却空気量の制御

制御スイッチを使って、すべてのハンドピースの冷却空気量を調節します。制御スイッチを右に回すと流量が減り、左に回すと流量が増えます。右にいっぱい回すと空気の流れが停止します。

冷却水流量制御

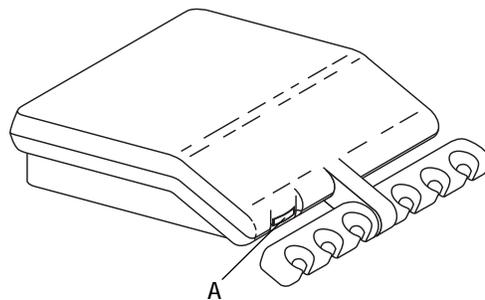
この制御スイッチを使って、各ハンドピースの冷却水流量を調節します。制御スイッチを右に回すと流水量が減り、左に回すと流水量が増えます。

ハンドピース管のフラッシュ制御

この制御スイッチを使って、すべてのハンドピース管のシステム水をフラッシュします。

駆動空気圧ゲージ

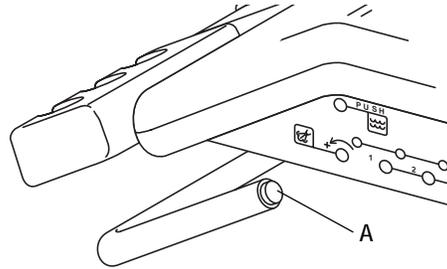
駆動空気圧ゲージは psi と kg/cm^2 で表示されます。これは起動しているハンドピースの駆動空気圧です。



(A) 駆動空気圧ゲージ

アームブレーキ

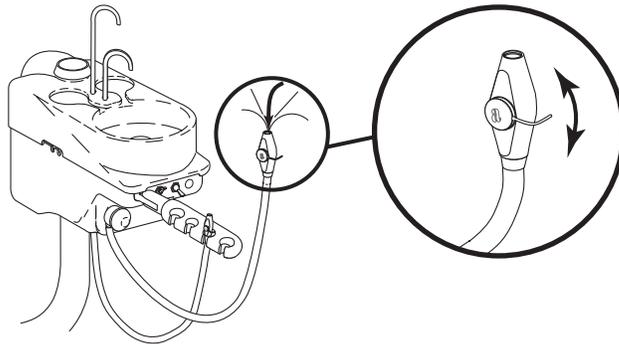
アームは、アームブレーキボタンを外すまで垂直方向に動かないようになっています。その後コントロールヘッドのポジションを設定できます。アームブレーキボタンを離すと、コントロールヘッドが所定の位置にロックします。



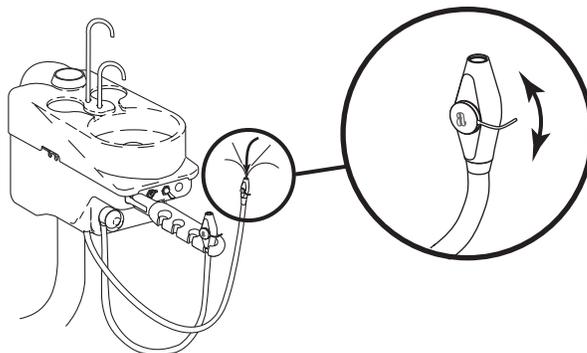
(A) アームブレーキボタン

歯科助手用器具

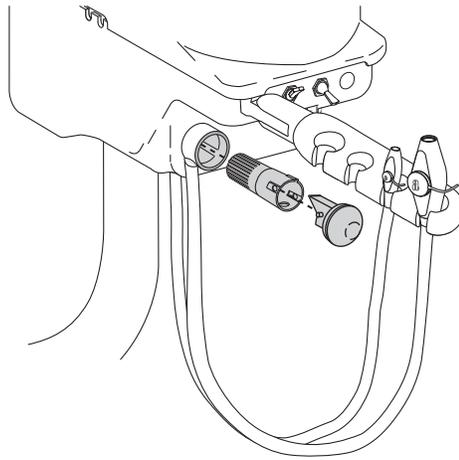
加熱滅菌可能HVE



加熱滅菌可能排唾管

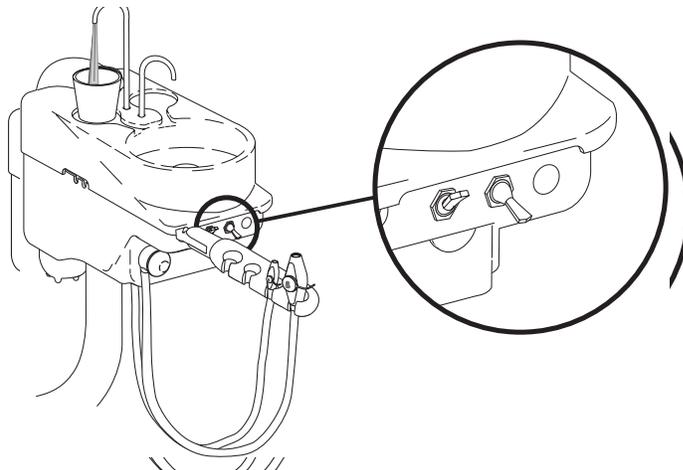


HVEスクリーン

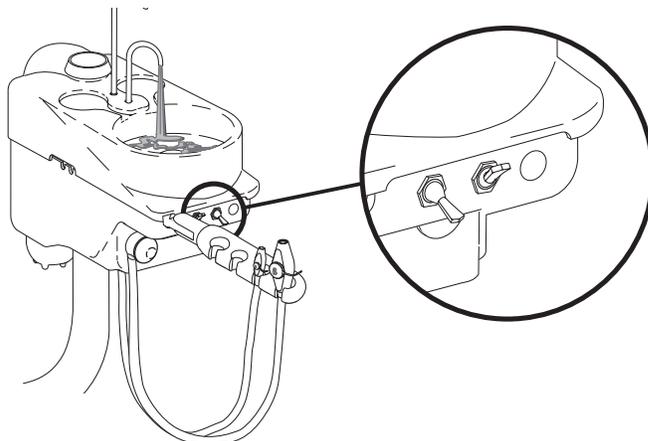


口すすぎ器

カップ充填



ポウルリンス



フロアボックス

フロアボックスは、治療室の床の電気や水道配管の上に取り付けられます。フロアボックスには以下が入っています。

- 空気および水手動遮断弁
- フィルタ
- 圧力プレレギュレータ
- 真空排水または重力排水
- コンセント

カバーを取り外すと、これらの部分やオプションの電源装置または温水器にアクセスできます。



注意 生理食塩水やマウスリンス、または水道水の仕様に含まれていない化学成分などは使用しないでください。給水システムのコンポーネントに損傷を与え、歯科ユニットが故障する原因となります。このような溶液を使用しなければならない場合は、歯科装置とは別の水源を使ってください。一般には、飲み水として適切な水であれば、デリバリーシステムに使用できます。

フロアボックスの制御と機能

空気および水遮断弁

遮断弁はユニットへの空気と水の供給を制御します。漏れを防ぐために、修理点検中を除き、これらのバルブは常に全開の状態にしておきます（反時計回りにひねる）。

空気作動式空気および水遮断弁

これらの弁は、マスターのオン/オフ切替スイッチがオフの位置になると、自動的にユニットへの空気と水の供給を停止します。この安全機構は、誰もいない間に水漏れして装置が故障しないようにするものです。

エアフィルタとウォーターフィルタ

エアフィルタとウォーターフィルタは固形物が装置内に入り込むのを防止します。

空気圧および水圧プレレギュレータ

プレレギュレータは装置の空気圧と水圧を制御します。

電源装置

電源装置のクリーニングや保守は不要です。

電源装置やA-decの電源装置の電気部品に問題が生じた場合は、最寄りのA-dec取扱店までご連絡ください。

重力排水と通気口

重力排水（T型接続金具）はオフィスの排水システムに接続され、装置からの排水やごみを廃棄します。

通気口（T型接続金具の開口部）は、オフィスの排水システムの中に空気が入り込まないようにします。通気口が詰まると、排水やごみがユニットに逆流することがあります。

真空アウトレット

口すすぎ器の柔軟なチューブは重力排水に接続されています。オフィスのセントラル真空システムのアウトレットはフロアボックス内にあります。柔軟なチューブで真空装置と口すすぎ器をアウトレットに接続します。



調節

このセクションでは以下の調節方法について説明します。

治療椅子

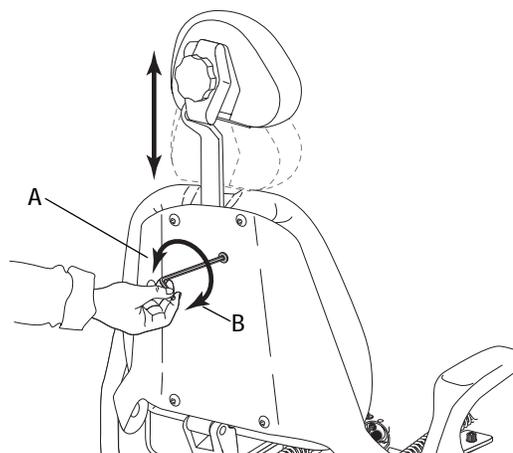
- ヘッドレストのガイドバーの張力

デリバリーシステム

- ハンドピースの駆動空気圧
- ハンドピースの冷却空気 冷却水
- フレックスアーム
- システムの空気圧と水圧

治療椅子

ヘッドレストのガイドバーの張力の調節



(A) 張力増加、(B) 張力減少

デリバリーシステム

ハンドピースの駆動空気圧

注 3/32インチの六角レンチを使って調節を行います。



調節方法：

1. ハンドピースに掘削器具を取り付けます。
2. 装置正面の駆動空気圧ゲージと、装置側面の駆動空気制御スイッチを見つけます。
3. 調節が必要なハンドピースの駆動空気制御スイッチに六角レンチを挿入します。

注 ハンドピースのメーカーの仕様にしたがって、ハンドピースの動的駆動空気圧を調節します。

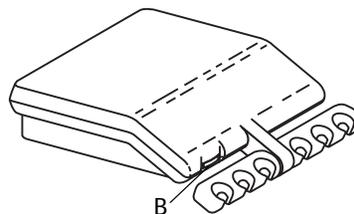
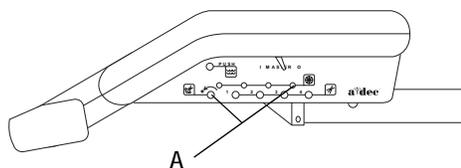


4. 駆動空気制御スイッチを、固定するまで右に回します。フットコントロールのディスクをいっぱい踏み、ハンドピースが仕様の駆動空気圧よりわずかに高い圧力で作動するまで駆動空気圧制御を左に回します。次に、制御スイッチを右に回し、ハンドピースが仕様の駆動空気圧で作動するようにします。

注 駆動空気圧が増加しなくなる位置まで制御スイッチを左に回すことは避けてください。制御用の軸が装置から完全に外れてしまうことがあります。



5. 各ハンドピースに上記の手順の1から4を繰り返します。



(A) 駆動空気圧制御スイッチ、(B) 駆動空気圧ゲージ

ハンドピースの冷却空気 冷却水



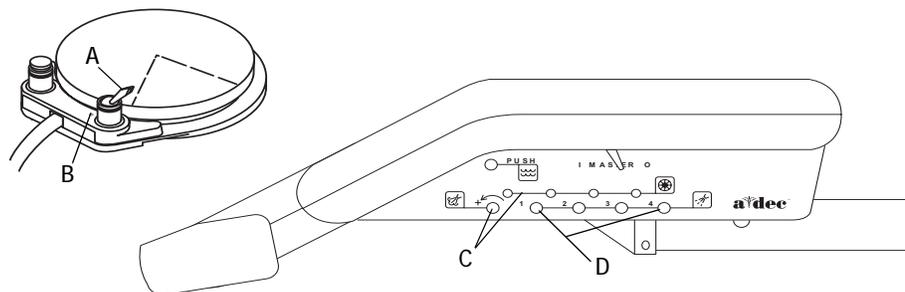
注 れらの調節作業には、調節キーまたは1/8インチの六角レンチを 사용합니다。

ハンドピースの冷却空気 冷却水を調節するには：

1. ハンドピースに掘削器具を取り付けます。
2. 冷却空気制御スイッチ、冷却水制御スイッチ、フットコントロールのウエット/ドライ切替スイッチまたはタッチパッドの冷却水オン/オフスイッチを見つけます。
3. フットスイッチのウエット / ドライ切替スイッチをオフ（青い点とは反対の位置）にします。
4. 冷却空気の制御スイッチに調節キーを差し込みます。
5. バルブが固定するまで右に回します。左向きに、1.5回転または希望する空気流量になるまで回します。
6. 調節が必要なハンドピースの冷却水制御スイッチに調節キーを差し込み、制御スイッチがそっと固定されるまで右に回します。
7. フットコントロールのウエット / ドライ切替スイッチをオンの位置にします。
8. ハンドピースを中程度の速度で作動させながら、掘削器具から水が細かい霧のように出るまで、ハンドピースの冷却水の制御スイッチを回します。冷却水の霧が希望の量になるまで、冷却水の流量を調節します。
9. その他のハンドピースについても上記のステップ1、6、7および8を繰り返します。



注 適切な冷却空気と冷却水の流量が得られない場合は、最寄りのA-dec取扱店にご連絡ください。



(A) ウエット/ドライ切替スイッチ、(B) 青い点、(C) 空気流量制御スイッチ、(D) 流量制御スイッチ

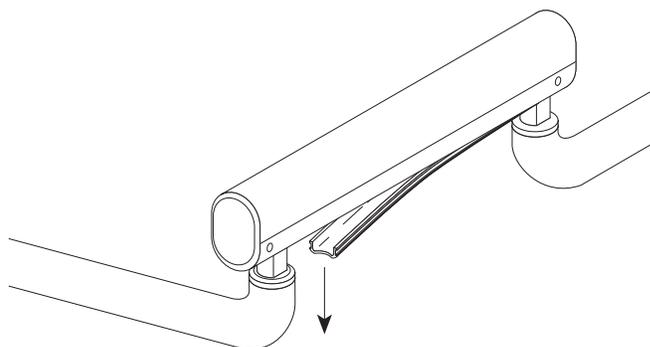
フレックスアーム

A-decのフレックスアームシステムは、サイドデリバリーと「患者の上にかがむ姿勢（over the patientデリバリー）」用のハンドピースコントロール向けにデザインされています。治療方法に合わせて、垂直方向と水平方向にアームを調節することができます。

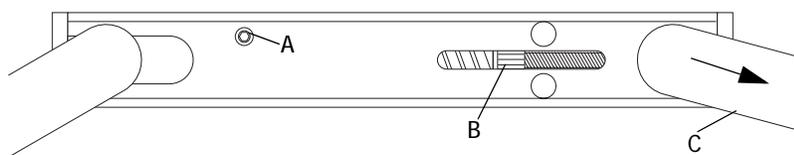
アームは、アームブレーキを外すまで垂直方向に動かないようになっています。フレックスアームには、コントロールヘッドの重量と釣り合うようにバネが入っています。アームにはまた、垂直方向の弧の上部と下部の両端で安定するよう、摩擦機構が付いています。

アームブレーキを外したときにアームが上下してしまうようであれば、以下のように釣り合い用のバネを調節してください。

1. アームの下側から柔軟なビニールカバーを外します。アームをわずかに横に動かして、チューブとワイヤーをそっと引っ張ります。



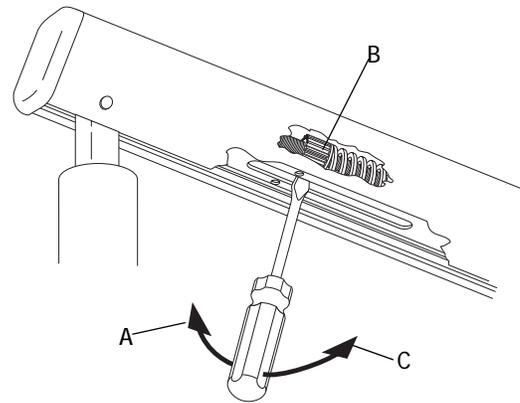
2. 調節用ソケットヘッドのネジに手が届くまで、フレックスアームのコントロールヘッドを持ち上げます。5/32インチの六角レンチを使って、摩擦調節ネジをゆるめます。



(A) 摩擦調節アクセス、(B) バネ張力調節ナット、(C) コントロールヘッド

アームが下がりやすい場合は、マイナスのネジ回しでバネの張力調節ナットを（コントロール側から見て）右に回します。アームが上がりやすい場合は、調節ナットを左に回します。

バネの張力を調節しながら、アームを垂直の弧内で頻繁に動かして、正しく調節されているかどうかを確認します。



(A) ネジ回しのハンドルをこの方向に回して調節ナットを右に回す、(B) 調節ナット、
 (C) ネジ回しのハンドルをこの方向に回して調節ナットを左に回す

3. バネの張力の調節が終わったら、アームを一番上と一番下の位置まで動かし、それぞれの位置でコントロールヘッドをリリースします。

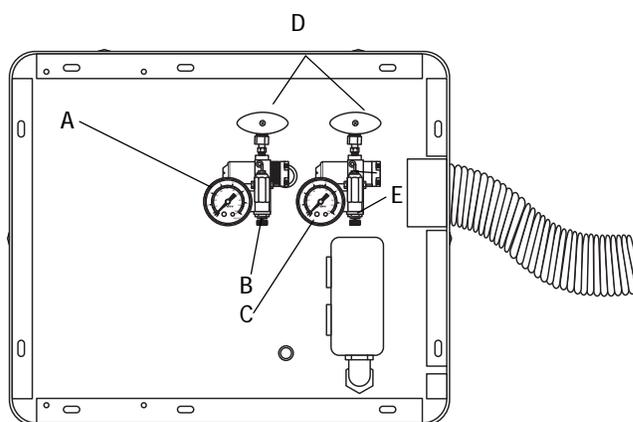
アームが下がったり、上がったりしてしまう場合は、摩擦調節をきつくします。ただし、きつく締めすぎないように注意してください。摩擦機能に損傷を与えることがあります。

4. 柔軟なビニールカバーをもとに戻します。カバーは所定の位置にはめ込みます。カバーの一端をアームにいれ、アームの下の位置に押し入れます。

システムの空気圧と水圧

空気と水のプレレギュレータはフロアボックス内にあります。調節を開始する前に、エアコンプレッサが作動していて、タンク内の圧力が551～689 kPa (80～100 psi)に維持されていることを確認します。コンプレッサが圧力を維持しない場合は、コンプレッサの説明書を参照してください。

1. 手動遮断弁が全開（左）になっていることを確認します。システムをオンにし、フロアボックスの圧力ゲージ（図7と8を参照）を点検します。空気圧は482～551 kPa (70～80 psi)、水圧は241～276 kPa (35～40 psi)になっていなければなりません。
2. ゲージを見ながら、シリンジを操作します。空気圧が103 kPa (15 psi)、水圧が69 kPa (10 psi)以上低下している場合は、フィルタの目詰まりを調べてください。
3. 空気圧や水圧を調節するには、該当するプレレギュレータのノブを右に回して圧力を上げるか、左に回して圧力を下げます。



(A) 水圧ゲージ、(B) 水圧プレレギュレータノブ、(C) 空気圧ゲージ、
(D) 手動遮断弁、(E) 空気圧プレレギュレータノブ



保守点検

次のセクションでは、以下を含む A-dec Perfomerチェア使用Radius デリバリーシステムのコンポーネントの保守点検方法を説明します。

デリバリーシステム

- オイルコレクター
- ハンドピースのチューブのフラッシュ
- 口すすぎ器

フロアボックス

- エアフィルタ
- ウォーターフィルタ
- ウォータースクリーン

人為接触面と器具接触面
仕様

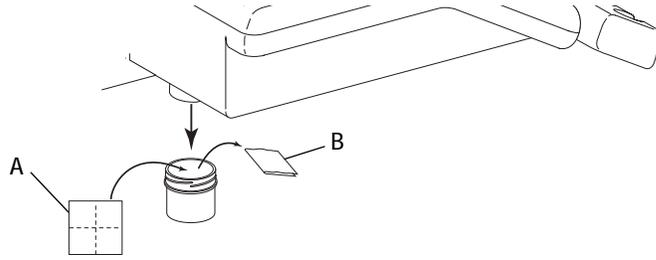
デリバリーシステム

オイルコレクター

通常の使用度では、オイルコレクターは週に一回交換します。使用度が高い場合はさらに頻繁に交換してください。

1. オイルコレクターの瓶を装置から取り出し、古いガーゼを廃棄します。
2. 5.1cm四方の新しいガーゼを四つ折にし、瓶の中のバネに沿って配置します。

3. オイルコレクターの瓶をもとに戻します。きつく締めすぎないように注意してください。



(A) 新しいガーゼ、(B) 古いガーゼ

ハンドピースチューブのフラッシュ

A-dec独自のハンドピースシステムは、フットコントロールのみで操作する場合、通常可能な範囲よりも多くの水量をチューブ内で短時間にフラッシュすることができます。



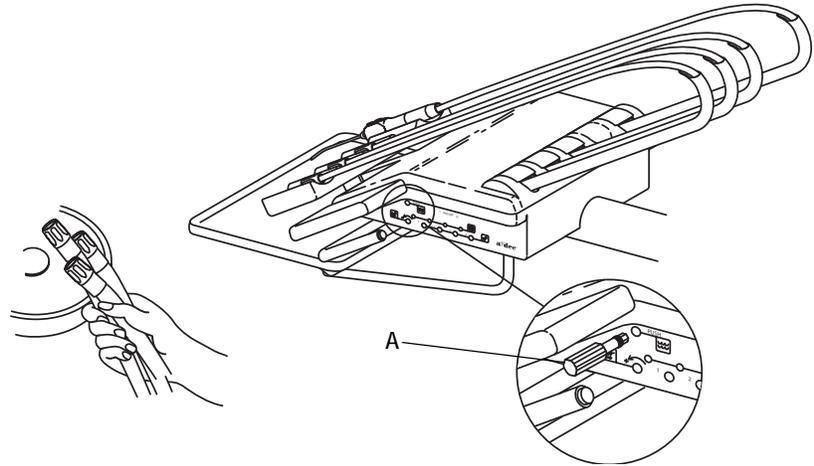
注 チューブをフラッシュする際には、ハンドピースを接続しないでください。

ハンドピースチューブのフラッシュ：

- 患者の治療後-- 20～30秒間チューブをフラッシュします。
- 日々の始業時-- 2～3分間チューブをフラッシュします。

フラッシュの手順：

1. 冷却水を使うハンドピースチューブを束にして、シンク、口すすぎ器または洗面器の上で持ちます。水が顔にかからず、水を受ける容器に注がれるようにチューブを持ってください。
2. 調節キーまたは1/8インチの六角レンチを、コントロールヘッド側面のハンドピースチューブフラッシュ制御スイッチに挿入します。
3. 患者の治療後あるいは始業時のフラッシュに必要な秒数や分数の間、調節キーをそのまま押し続けます。
4. 調節キーを外し、ハンドピースをそれぞれのホルダーに戻します。



(A) 調節キー

口すすぎ器

口すすぎ器は簡単にクリーニングできるようにデザインされています。曲線を描く注入口と丸みを帯びたハウジングで、きれいにクリーニングできるようになっています。クリーニング中は、注入口を外さないでください。これはクリーニング剤が装置を傷めたり、カップに注入される水に混入しないようにするためです。また、ボウルスクリーンを空にし、きれいにすることを忘れないでください。

重力排水のクリーニング

日々の診療時間終了後、排水を流して柔軟な排水管に詰まったごみを除去します。毎日排水を流さないと、ごみが詰まって口すすぎ器の排水が悪くなります。排水を流すには、治療椅子を一番高い位置にし、ボウルのリンスを数回行います。排水口に水が60秒以上流れるようにしてください。



注意 固形物収集器やボウルスクリーンの中身は口すすぎ器にあげないでください。口すすぎ器の排水管が詰まってしまいます。クリーニング終了後は必ずボウルスクリーンを口すすぎ器のボウルの排水口に取り付け、排水口にごみが詰まるのを防ぎます。

フロアボックス

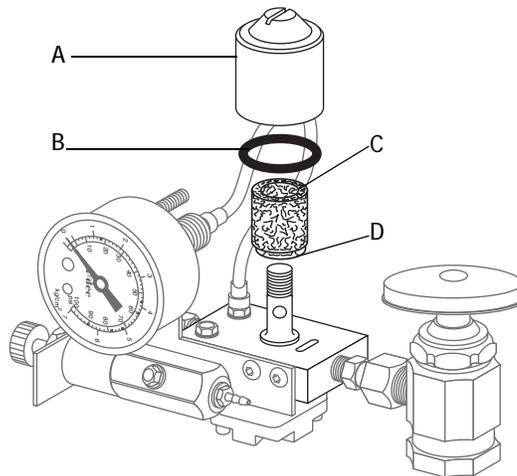
エアフィルタとウォーターフィルタ

空気と水は別々のフィルタを通してレギュレータに送られます。フィルタが目詰まりして、レギュレータへの供給が制限されるようになった場合は交換が必要です。

フィルタの点検

フィルタエレメントの点検や交換：

1. マスターのオン / オフ切替スイッチをオフの位置にし、手動遮断弁を閉じます。
2. 空気や水が出なくなるまでシリンジボタンを操作し、システムの空気圧と水圧を落とします。
3. 標準（マイナス）のねじ回しを使って、空気および水レギュレータアセンブリのフィルタハウジングを外し、フィルタを外します。フィルタが目詰まりしていたり、変色している場合は、交換が必要です。
4. 新しいフィルタを取り付ける際には、フィルタの片側が斜端になっていることに注意してください。斜端になっている方が連結管を向くようにフィルタを取り付けます。フィルタが正しく取り付けられていないと、システムは正常に作動しません。



(A) フィルタハウジング、(B) Oリング、(C) フィルタエレメント、(D) 斜端

エアフィルタの目詰まりの点検

エアフィルタの目詰まりの点検方法：

1. マスターのオン / オフ切替スイッチをオンの位置にして、フロアボックスのカバーを外します。
2. フロアボックスの空気圧ゲージを見ながら、シリンジエアのボタンを押します。空気圧がゲージで103 kPa (15 psi)以上低下する場合はフィルタのエレメントが目詰まりしているので、交換が必要です。

ウォーターフィルタの目詰まりの点検

ウォーターフィルタの目詰まりの点検方法：

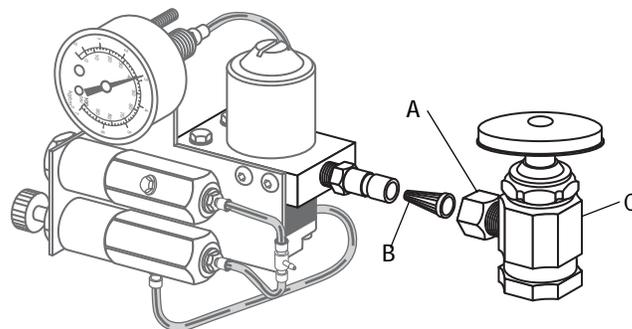
1. コントロールヘッドのマスターのオン/オフ切替スイッチをオンの位置にして、フロアボックスのカバーを外します。
2. ウォーターゲージを見て、シリンジ水のボタンを押します。水圧が69 kPa (10 psi)以上低下した場合はフィルタが目詰まりしているので、交換が必要です。

ウォータースクリーン

フロアボックスの手動遮断弁には、装置内にゴミが入らないようスクリーンが付いています。定期的にスクリーンをチェックし、装置への水の流れが遮断されないよう、スクリーンを交換してください。

スクリーンの取り外しや交換：

1. マスターオン / オフ切替スイッチをオフの位置にして、手動遮断弁を閉じます。
2. 5/4 インチのレンチまたは調節式レンチを使って、手動遮断弁の圧縮ナットをゆるめ、遮断弁からウォーターレギュレータを引っ張って外します。
3. スクリーンを外し、新しいスクリーンを取り付けます。
4. 手動遮断弁にウォーターレギュレータを戻し、圧縮ナットを締めます。
5. 手動遮断弁を開き、マスター切替スイッチをオンにします。
6. 継ぎ手を調べて、漏れがないことを確認します。



(A) 圧縮ナット、(B) スクリーン (水のみ)、(C) 水の手動遮断弁

人為接触面と器具接触面

人為接触面とは人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある場所を指します。タッチパッド、コントロールヘッドのブレーキハンドル、歯科用ライトのハンドルやスイッチを含め、接触面を最小限にしたデザインとなっています。

器具接触面とは、器具その他の無生物の物質が接触することで汚染される部分を指します。主な器具接触面にはトラディショナルタイプのホルダーに加え、Continental器具パッド、トレイがあります。

A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。使用するバリア保護は、FDA承認のバリアプラスチックであることが必要です。Cover-All™ バリアフィルムその他のFDA承認バリアフィルムがこの用途に適しています。各地域に推奨されるバリア基準については、各国の規制当局にお問い合わせください。バリアプラスチックは、各患者ごとに交換して廃棄します。

人為接触面と器具接触面に保護バリアが利用できない場合や保護バリアが不完全な状態になった場合には、A-decの器具滅菌取扱説明書(P/N 85.0696.05)の適切なクリーニングや、薬品による滅菌に関する説明を参照してください。

加熱滅菌

大容量吸引器 (HVE)、唾液イジェクタ (SE) および空気/水シリンジは、患者一人に使用するごとに加圧滅菌が必要です。以下の手順を行います。

- HVE - 134°C (273°F) で6分間加熱滅菌
- SE - 134°C (273°F) で6分間加熱滅菌
- 水/空気シリンジ - 134°C (273°F) で4分間加熱滅菌

シリンジの空気と水の供給ラインは患者ごとに20～30秒間放出して、細菌逆流による交差汚染の可能性を防ぎます。

仕様



注 仕様は予告なく変更されることがあります。オプションのA-decアタッチメントや付属品はすべて EN 60601-1 and EN 60601-1-2 に準拠しなければなりません。

品目	仕様
デリバリーシステム	
コントロールヘッドの負荷重量	4.54 kg (10ポンド)
オプションのアタッチメントの重量	
乾燥用ライト	1.36 kg (3 ポンド)
スケーラー	0.91 kg (2 ポンド)
口内照射用電源	0.45 kg (1 ポンド)
歯科用ドライヤー	0.45 kg (1 ポンド)
タッチパッド	0.23 kg (0.5 ポンド)
装置が正しく操作するためには最小限の保守点検が必要です。	
空気	551 kPa (80 psi)で70.80 l/min (2.50 cfm)
水	276 kPa (40 psi)で5.68 l/min (1.50 gpm)
真空	27 kPa (水銀8インチ)で339.84 l/min (12 cfm)
電気系統	220 - 240VAC (50 - 60 Hz) 最大5アンペア

86.0618.05
改訂 A 2006-10 (PCA 05365)
Copyright A-dec 2006
All rights reserved.

A-dec Inc.
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132 USA
電話：米国/カナダ内 +1.800.547.1833
電話：米国/カナダ以外 +1.503.538.7478
www.a-dec.com

A-dec International Inc.
2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132 USA
電話：+1.503.538.9471
www.a-dec.com

A-dec United Kingdom
EU 内指定取扱店：
A-dec United Kingdom
Austin House, 11 Liberty Way
Nuneaton, Warwickshire CV11 6RZ
England
電話：イギリス国内 0800 ADECUK (233285)
電話：イギリス国外 44 24 7635 0901
www.a-dec.co.uk

A-dec Australia
41-43 Bowden Street
Alexandria NSW 2015
Australia
電話：61 (0)2 9699 4600
www.a-dec.com.au

メーカー製品名	製品名	認証番号	一般的名称	医療機器の分類
A-dec 300	エーデック300シリーズ	221ADBZI00085000	歯科用ユニット	管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器
A-dec 500	エーデック500シリーズ	21700BZG00022000	歯科用ユニット	管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器
Performer III	パフォーマーIII	21400BZG00022000	歯科用ユニット	管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器
Decade Cart	ディケードカート	21000BZG00020000	歯科用ユニット	管理医療機器/特定保守管理医療機器/設置管理医療機器

エーデックテクニカルセンター

電話番号 03-3947-1434